

麻薬年間届書の提出要領（病院・診療所・飼育動物診療施設・研究者）

1 届出をしなければならない者

- (1) 麻薬施用者のうち麻薬管理業務を行う者
- (2) 麻薬管理者
- (3) 麻薬研究者

2 提出方法

次のいずれかの方法により提出すること。

(1) 紙媒体による提出

麻薬年間届書は、2 通のうち 1 通を提出期間中（令和 8 年 10 月 1 日（木）～令和 8 年 11 月 30 日（月））に備前保健所へ提出（郵送可）し、1 通は届出者の控えとして保管すること。

なお、郡市等地区医師会が取りまとめる場合は、各事務局が指定した日までに提出すること。

(2) 電子媒体による提出

「岡山県電子申請サービス」でオンラインにより提出期間中（令和 8 年 10 月 1 日（木）～令和 8 年 11 月 30 日（月））に提出すること。なお、入力にあたっては、別添「岡山県電子申請サービス操作マニュアル【麻薬年間届書】」を参照すること。

(https://apply.e-tumo.jp/pref-okayama-u/offer/offerList_initDisplay.action)

3 記入上の留意事項

記入例を参考に、届出用紙下欄の注意事項及び次の事項に留意すること。

- (1) 「期始在庫」欄には、令和 7 年 10 月 1 日に所有していた麻薬の数量を記入すること。
- (2) 「受入」欄には、麻薬卸売業者から譲り受けた数量を記入し、入院患者から譲り受け再利用する場合の麻薬の数量については、（ ）書きで**別掲**すること。
- (3) 「期末在庫」欄には、令和 8 年 9 月 30 日に所有している麻薬の数量を記入すること。
- (4) 麻薬廃棄届を提出して廃棄した麻薬については、「備考」欄に廃棄年月日・廃棄数量・廃棄届出年月日を記入すること。
- (5) 麻薬施用者から施用のため交付を受け、又は麻薬小売業者から麻薬処方せんにより調剤された麻薬を譲り受けた者等（外来又は入院患者等）から譲り受けた麻薬を廃棄した場合の数量は記入する必要はないこと。（この場合、麻薬廃棄後 30 日以内に、調剤済麻薬廃棄届が保健所に提出されていること。）
- (6) 麻薬事故届により払い出した麻薬については、「備考」欄に事故年月日・事故麻薬数量・事故届出年月日を記入すること。
- (7) 業務廃止者から譲り受けた麻薬については、麻薬卸売業者から譲り受けた場合と同様に記入すること。
- (8) 期間中に法人化等により麻薬の譲渡・譲受手続を行った場合で、前施設からの麻薬を引き続き使用している場合は、「期始在庫」欄は「0」と記入し、前施設から引き継いだ麻薬の数量は「受入」欄に記入すること。
- (9) 期間中に麻薬の取扱いが全くなく、在庫もない場合にも、「取扱なし」と記入のうえ、届書を必ず提出すること。
- (10) 届書への麻薬数量の記入にあたっては、必ず**帳簿残高と在庫現品との確認**を行うこと。その際、アヘンチンキの自然減量及び散剤の秤量誤差と認められるものについては、麻薬業務所の他の職員立ち会いのもとに帳簿の訂正をすることができること。（この場合、立会者は、帳簿「備考」欄に署名又は記名押印をすること。：詳細は県庁医薬安全課又は備前保健所に問い合わせてください。）

参考 1 (オキシコンチン錠)

(記入例)

1 麻薬帳簿

オキシコンチン錠 5mg (T)

年 月 日	受 入	払 出	残 量	備 考
R7. 10. 1	1000		1000	前年から繰越
10. 20		60	940	岡〇一〇
11. 5	(20)		940	△田〇男より返納、11. 5. 廃棄、 11. 6. 調剤済麻薬届出、立会者署名 (注 1)
12. 12	* (10)		950	〇山〇子より返納 (注 2)
R8. 4. 20		120	830	変質により廃棄、4. 3麻薬廃棄届出 廃棄立会者記名押印又は署名 (注 3)
R8. 5. 4	(18)		830	外来〇本〇夫の家族〇本〇子持込、 5. 4. 廃棄、6. 1. 調剤済麻薬廃棄届出 立会者記名押印又は署名 (注 4)
5. 26	(6)		830	〇川〇一持参、入院後施用、5. 27. 死亡、 5. 29. 2 錠廃棄、6. 1. 調剤済麻薬廃棄届出 立会者記名押印又は署名 (注 5)
8. 5	1000		1830	〇〇会社から購入 製品番号△△△
9. 30	* (10) 2000	180	1830	年 度 計

- (注 1) : 入院患者より返納を受けた麻薬を廃棄した場合
(注 2) : 入院患者より返納を受けた麻薬を再利用する場合
(注 3) : 麻薬廃棄届を提出して麻薬を廃棄する場合
(注 4) : 外来患者より返納を受けた麻薬を廃棄した場合
(注 5) : 外来患者が再入院、転院の際に持参した麻薬をそのまま患者に施用し、途中で死亡した場合

2 麻薬年間届書 (病院・診療所・研究者用)

令和 8 年 分 麻 薬 年 間 届 書

令和 8 年 9 月 30 日現在

岡 山 県 知 事 殿

所在地 岡山県岡山市北区内山下〇〇〇
麻薬業務所 名 称 〇 〇 病 院
連絡先電話番号 (086)-226-7341

(注 1)
免許の種類 麻薬 管理 者 免許証の番号 第 110777 号 氏名又は名称 △ △ 太 郎

品 名	期始在庫		受 入		支 出		期末在庫		備 考
	単位	数量	単位	数量	単位	数量	単位	数量	
(注 2) オキシコンチン錠5mg (注 3)	T	1000	T	(10) 1000	T	180	T	1830	R8.4.20.廃棄 120錠 R8.4.3.廃棄届出

- (注 1) : 管理業務を行う者の麻薬取扱者免許の種類、免許番号及び氏名を記入すること。
(注 2) : 受入欄において入院患者から譲り受け再利用した場合の麻薬の数量は () 書きで **別掲** とすること。
(注 3) : 麻薬の数量の記入については、必ず帳簿及び在庫を確認のうえ記入すること。
その他 : 「麻薬年間届書の提出要領」 3 「記入上の留意事項」をよく読んで記入すること。

参考 2 (ケタラール静注用 200mg)

(記入例)

1 麻薬帳簿

ケタラール静注用 200mg (ml)

年 月 日	受 入	払 出	残 量	備 考
R7.10.1	20		20	前年から繰越
R8.1.4		1	19	高〇〇成 (猫ペルシャ・雌)
2.1		2	17	〇海兼〇 (柴・雄) (1ml廃棄) 立会者署名 (注1)
2.2		3	14	嶋〇勝〇 (雑種猫・雄) (3ml廃棄) 立会者署名 2.20 調剤済麻薬廃棄届出 (注2)
4.20		14	0	変質により廃棄、4.3麻薬廃棄届出 廃棄立会者 記名押印又は署名 (注3)
4.28	200		200	〇〇会社から購入 製品番号△△△ (注4)
R8.9.20		3	146	〇橋〇紀 (猫 3歳)
9.29			145	秤量誤差による帳簿訂正 (-1ml) 立会者署名 (注5)
9.30	220	74	145	年 度 計

- (注1) : 施用したものの残液が発生した場合は、廃棄した数量を立会者の下、ml 単位で記入すること
(注2) : 注射等に充填したが施用しなかった場合は、薬液を廃棄した後 30 日以内に調剤済麻薬廃棄届を提出し、帳簿に記入すること
(注3) : 麻薬廃棄届を提出して麻薬を廃棄する場合
(注4) : バイアルの製品番号を記入すること。
(注5) : 秤量に伴う誤差により麻薬帳簿の記載数量と保管麻薬の数量との間に差異が生じ、その誤差を修正する場合、必ず立会者が確認してから訂正し、立会者が署名又は記名押印すること。

2 麻薬年間届書 (病院・診療所・研究者用)

令和 8 年 分 麻 薬 年 間 届 書

令和 8 年 9 月 30 日現在

岡 山 県 知 事 殿

所在地 岡山県岡山市北区中山下〇〇〇
麻薬業務所 名称 〇 〇 動物病院
連絡先電話番号 (086)-226-7341

(注1)

免許の種類 麻薬 管理 者 免許証の番号 第 180777 号 氏名又は名称 △ △ 次 郎

品 名	期始在庫		受 入		支 出		期末在庫		備 考
	単位	数量	単位	数量	単位	数量	単位	数量	
(注2) ケタラール静注用200mg	ml	20	ml	200	ml	74	ml	145	R8.4.20.廃棄 14ml R8.4.3.廃棄届出 R8.9.29.秤量誤差訂正 (-1ml)

(注1) : 管理業務を行う者の麻薬取扱者免許の種類、免許番号及び氏名を記入すること。

(注2) : 麻薬の数量の記入については、必ず帳簿及び在庫を確認のうえ記入すること。

その他 : 「麻薬年間届書の提出要領」 3 「記入上の留意事項」をよく読んで記入すること。

※「期始在庫」+「受入」-「支出」=「期末在庫」となります。(実在庫と合致するか確認すること)

※秤量誤差があった場合は、「備考」欄にその旨記載し期末在庫数量に反映させること。

※動物の治療のため施用した数量は「払出」欄に総量を記入すること。

※市販製品を希釈するなどして別の濃度のものをあらかじめ作成 (予製) した場合、使用した市販製品の量は「支出」欄に計上し、予製したものは、規格が異なるものとして別品目として記入すること。

参考3（フェンタニル経皮吸収型製剤）

(記入例)

1 麻薬帳簿

デュロテップ MT パッチ 2.1mg （枚）

年 月 日	受 入	払 出	残 量	備 考
R7. 10. 1	100		100	前年から繰越
10. 20		10	90	岡〇一〇
11. 5	(10)		90	△田〇男より返納、11. 5. 廃棄、 11. 6. 調剤済麻薬届出、立会者署名 （注1）
12. 12	* (5)		95	〇山〇子より返納（注2）
R8. 4. 20		15	80	変質により廃棄、4. 3麻薬廃棄届出 廃棄立会者記名押印又は署名 （注3）
R8. 5. 4		5	75	〇本〇夫 慢 （注4）
5. 26	(10)		75	〇川〇一 慢 転入院時持参・継続使用 （注5）
8. 5	15		90	〇〇会社から購入 製品番号△△△
9. 30	* (5) 115	30	90	年 度 計

(注1) : 入院患者より返納を受けた麻薬を廃棄した場合
(注2) : 入院患者より返納を受けた麻薬を再利用する場合
(注3) : 麻薬廃棄届を提出して麻薬を廃棄する場合
(注4) : 入院中の慢性疼痛患者に施用した場合
(注5) : 慢性疼痛患者について、転入院等により患者が持参した麻薬を引き続き施用する場合

2 麻薬年間届書（病院・診療所・研究者用）

令和8年分麻薬年間届書

令和8年9月30日現在

岡山県知事 殿

所在地 岡山県岡山市北区内山下〇〇〇
麻薬業務所 名称 〇〇病院
連絡先電話番号 (086)-226-7341

(注1)
免許の種類 麻薬 管理者 免許証の番号 第110777号 氏名又は名称 △△太郎

品 名	期始在庫		受 入		支 出		期末在庫		備 考
	単位	数量	単位	数量	単位	数量	単位	数量	
(注2) (注3) デュロテップMTパ ッチ2.1mg	枚	100	枚	(5) 15	枚	30	枚	90	R8.4.20.廃棄 15枚 R8.4.3.廃棄届出

(注1) : 管理業務を行う者の麻薬取扱者免許の種類、免許番号及び氏名を記入すること。
(注2) : 受入欄において入院患者から譲り受け再利用した場合の麻薬の数量は () 書きで別掲と
すること。
(注3) : 麻薬の数量の記入については、必ず帳簿及び在庫を確認のうえ記入すること。
その他 : 「麻薬年間届書の提出要領」3「記入上の留意事項」をよく読んで記入すること。